

6月

霧島市立持松小学校

令和7年6月20日

かがやけ！持松っ子

咲かそう！心に体に 自分の花を
《やさしさの花 かしこさの花 たくましさの花》



学校ではできるのに 家庭ではできないこと

校長 後藤 豊仁
学期末に保護者に学校評価をお願いしています。その評価では、例年同じ傾向が見られます。学校に対しての評価はありがたいことに高い評価をいただいているのですが、子どもの家庭における評価が比較的低いという傾向です。学校という限られた場面で、いくらよい挨拶ができたとしても、いつでもどこでも日常的にできれば身に付いたことにはなりません。先日行った学校運営協議会でも話題になったことでした。そこで、保護者が来校された際に、学校評価での家庭における4つの項目（挨拶・お手伝い・靴並べ・時間を見て行動）について、100点満点で採点していただき、その結果を平均点にして出してみました。その結果は次の通りでした。

1	挨拶	86点
2	お手伝い	64点
3	靴並べ	52点
4	時間を見て行動	47点



そして、この結果を基に「学校ではできるのに家庭ではできないこと」について、全校朝会で子どもたちに話をしました。以下は概略です。

4つの項目の中で1番よかったのは、挨拶についてでした。86点という点数から、家でもよくできていることが分かります。でも、「いただきます」や「ごちそうさま」を忘れたり、言われてから言ったりしている人もいます。



2番目はお手伝いでした。毎日みんなの布団を敷いて、寝る準備をしている友達もいます。



でも挨拶と同じで、お手伝いを忘れていたり、言われてから取りかかる人もいます。また、決められたお手伝いがないという人もいました。

3番目は靴並べでした。

挨拶やお手伝いについては、100点の人がいましたが、靴並べは80点が最高でした。並べるのを忘れていたり言われてからしたりする人が多いようです。中には靴を揃えるのを気にしていない人もいます。



家の人が一番できていないと思っていられるのは、時間を見て行動でした。読書に夢中にな



って、たまに忘れるという95点の友達もいますが、他の皆さんについては、家の人が声かけしたり自分の好きなことから先にして寝る時間が遅くなったたりして、注意ばかりしているとのことでした。家庭は、皆さんにとって、ゆっくりしたり心を休めたりするとても大切な場所です。でも、それは大人にとっても同じです。皆さんが学校から（疲れた）と思って帰ってきたとき、家の人も仕事から帰ってきて、同じように（疲れた）と思っています。

そんな時、玄関の靴が散らかっているのにそのままだったり、やるべきことをやらずにだらだしたりしている皆さんの姿を見たら、家の人はどんな気持ちになるのでしょうか。

学校ではできているということは、家でもできる証拠です。家族みんなの気持ちを考え、協力し合うことで、家庭が今よりもっと楽しく明るく気持ちよく過ごせる場所になるとよいですね。

6月3日の全校朝会で話をしてから約2週間。その後の子どもたちに変化があったか気になるころです。それぞれのご家庭でも話題にしてください、よい習慣が身に付きますように進めていただけますとありがたいです。

入賞おめでとう！

○第77回始良・伊佐地区「歯と口の健康週間」

図画・ポスターコンクール

＜銀賞＞ 2年 西野慶太郎
＜銅賞＞ 1年 徳永 唯華
3年 長友 桜叶
6年 松田 笑



★今年度は、優れた作品が多く出品されたということで、学校賞にあたるSOMPO ひまわり生命保険株式会社賞をいただきました。子どもたちの頑張りの成果です。



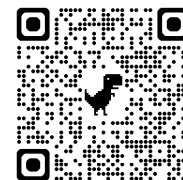
- 3日（木）委員会活動
- 水難事故防止対策連絡会 18:00～
- 9日（水）授業参観（水泳大会）、PTA全体会
- 学校保健委員会 学級PTA
- 保護者との教育相談
- 10日（木）移動図書 クラブ活動
- 11日（金）命の教育の日
- 第2回市P連役員会
- 12日（土）土曜授業
- 15日（火）もちまつサミット
- 18日（金）終業式 大掃除
- 19日（土）夏季休業 ～8/31迄
- 22日（火）PTAプール開放（～24日迄）
- 31日（木）親子教室 9:00～ 教育相談

★ブログ、定期的に更新中！

学校行事等の様子につきましては、毎日ブログを更新しておりますので、そちらをご覧ください。

右のQRコードをスマホ等で読み込んでいただきますと、すぐに本校ブログが見られます。

（裏面に数日分を掲載しています。）



かがやけ！持松っ子 捌版

努力貯金で3つの花をさかせよう！

《やさしさの花 かしこさの花 たくましさの花》

霧島市立持松小学校 令和7年 6月20日

誌面に限りがあることから、学校だよりで、なかなか行事のことをお伝えすることができません。そこで、今年度から学校ブログを活用し、学校行事やトピック、子どもたちの様子等を掲載し、本校のその日にあった出来事をその日のうちに伝えられるようにしています。

今のところ、休日以外は毎日必ず1～3本の記事をアップしています。4月は28本、5月は37本、6月も今のところ15本あげていますので、インターネットに接続してご覧いただけますとありがたいです。今月は、アップしたものから、何本かをご紹介します。

笑顔と感謝で締めくくる修学旅行(6/4.5)

6月4日。いよいよ待ちに待った修学旅行が始まりました。4校27名の児童が元気に集合し、出発式では他校の学校代表が立派にあいさつを行いました。バスの中では、各校の児童が打ち解け合いながら、楽しい時間を過ごしていました。

最初の見学地は水俣病資料館。真剣な表情で説明を聞く子どもたちは、メモを取りながら、人々の苦しみや命の尊さについて考えを深めていました。資料館の方の話聞いて、「環境を守ることの大切さがよく分かった」と感想を述べる児童の姿もありました。

昼食後は熊本城見学。迫力ある天守閣に目を輝かせ、「本当に大きい！」「昔の人はすごいね」と驚く声があちこちから聞こえました。熊本城の案内人の方の説明にうなずきながら熱心に見学し、歴史にふれる貴重な時間となりました。

夕方には宿に到着し、入館式では、本校の児童が下書きの紙なども見ることもなく、堂々とした態度で挨拶をすることができました。部屋の確認を終えると、いよいよ楽しみにしていた夕食の時間です。和やかな雰囲気の中で友達と食事を楽しみながら、1日の疲れも忘れて笑顔があふれていました。入浴後には日記やおこづかい帳を記入し、今日1日の思い出をしっかりと振り返ることができました。1日目は学びと感動、そして仲間との絆を深める充実した一日となりました。

修学旅行 2 日目の朝は、さわやかな目覚めとともにスタートしま



した。子どもたちは自分たちでしっかりと荷物をまとめ、部屋をきれいに整えてから朝食会場へ。朝の健康観察では、全員が元気な様子を見せ、今日の活動への意欲が感じられました。

朝の出発式では、他校の代表児童が堂々としたあいさつを行い、感謝の気持ちをしっかりと伝

えることができました。その後、バスで向かったのは、子どもたちが特に楽しみにしていたグリーンランド。遊園地では、グループごとに仲間と協力しながら、アトラクションを楽しんだり、おみやげを選んだり、笑顔があふれる時間が流れていました。「絶叫マシンに初めて乗

れた！」「おそろいのお土産を買ったよ！」といった声が飛び交い、友達との絆を深める場面がたくさん見られました。時間を守って集合するなど、自立した行動も随所に見られ、成長を感じる1日となりました。午後は各学校への帰路につき、最後の解散式ではそれぞれの代



表児童が2日間の感想をしっかりと述べました。「たくさんの学びと友達との思い出を持ち帰ります」という言葉には、子どもたちの満足感と達成感がにじんでいました。

この2日間の経験を通して、子どもたちは社会性や自主性、そして感謝の心を育むことができました。思い出いっぱいの修学旅行が、これからの学校生活に生きてくることを願っています。

運動会のダンス曲 7年ぶりに変更(6/10)

3校時、2階の6年教室から、楽しそ



うな子どもたちの声が聞こえてきました。時間割は…体育。週報を見ると、1・2年生は「表現遊び」、3・4年生が「ダンス（一輪車）」、6年生が「リズムのある動き」となっていました。

どんなことをしているのか気になり、6年教室に行きますと、7名の子どもたちが2グループに分かれ、曲に合わせて

動きを考え、3名の担任は、それぞれにアドバイスをしているところでした。

今年の運動会は、令和元年度から6年続けてきたダンス種目「ゆめ～KIBAIYANSE～（鹿児島国体のイメージダンス曲）」を7年ぶりに変更する予定です。

本校は、この曲には思い入れがあり、令和元年（かごしま国体前年度）に行われた県のダンスコンテストで優秀賞を受賞しているのです。しかし、かごしま国体開催年度である令和2年度、コロナウィルスの感染拡大により令和5年度に延期されてしまいます。

そのような経緯もあり、昨年度までこの曲でのダンスを続けていましたが、国体が終了して2年経ち、担任間で話し合っ、今年度から新たな曲でのダンスを披露することに決めたようです。

その曲とは…GReeeeNの「あいいうえおんがく」です。

子どもたちが自分たちでつくっていくところも多くありそうですので、どんなダンスになるのか運動会当日を楽しみにしてください。

素敵な掃除の時間(6/11)

本校では、掃除5分から3分前になると音楽が鳴ります。掃除始まりの合図です。

「もう掃除か。」と思う間もなく、音楽が鳴ってから数秒経つか経たないかの

内に、3年生の女の子がさっと水道場の掃除を始めました。

取りかかりのあまりの速さに驚く私を尻目に、ごしごしと力を入れてシンクをこすり出しました。「掃除の取りかかりがすごく速いですね。家でもこんなふうにお手伝いをしているのですね。」と話しかけると、その女の子はニコッと笑っていました。

他の子どもはどうだろうと思い、各教室に行ってみると、どの子どももしっかりと取り組んでいる姿がありました。3年生の男の子は水を汲みに行っていた1年生の女の子のバケツを一緒に持ってや



ってきました。また、子どもに負けじと職員も無言で頑張っていました。今日も本校の素敵な一コマを紹介することができました。

みんなで緑化活動(6/6)

6月6日（金）の朝、全校児童と職員がそろって緑化活動を行いました。今回は、学校前の花壇に苗を植える作業です。苗は、マツバボタン、アゲラタム、サルビア、メランポディウム、ブルーサルビアの5種類です。

学校主事の先生が一生懸命お世話をして今日の日のために用意してくださいました。朝から日差しが強く、夏を思わせるような暑さでしたが、子供たちはやる気いっぱいの表情で取り組みました。



最初に、マルチシートの上に先生方が苗を置いていきました。全部置き終わったら、いよいよ作業開始。穴の位置を確かめながら、ポットから苗を優しく取り出し、ひとつひとつ丁寧に植えていきます。「このへんがいいかな？」「元気に育ってね」と声をかけながら植える姿

が微笑ましく、子供たちの優しさが感じられました。

今回は、子供たちだけでなく、先生方も作業に参加しました。一緒に手を動かし、子供たちと肩を並べて汗を流しました。まさに、学校全体で一つの目標に向かって取り組んだ時間となりました。

作業が終わった後は、見違えるように整った花壇が完成。黒いマルチシートの間から、鮮やかな緑の苗が顔をのぞかせています。「きれいになったね」「毎日お水をあげよう」と、子供たちも達成感に満ちた表情を浮かべていました。

今後は、水やりや草取りをしながら、みんなで花の成

長を見守っていく予定です。これから季節が進むにつれて、花壇が色とりどりの花でいっぱいになることでしょう。子供たちが愛情を込めて育てた花々が、学校を訪れる人の心を和ませてくれる、そんな素敵な花壇になることを願っています。

選書会(6/12)

4校時、選書会を行いました。金海堂さんが400冊以上ある絵本や図鑑などを昨日のうちに運んでくださっていたので、学校司書の先生の注意を聞いた後、1人2冊ずつお気に入りの本を選びました。

同じような本が重複しないようにしないといけませんので、選んだ本が必ず図書室に入るわけではありませんが、できるだけ留意してくださいますので、選んだ本が納入されるのを楽しみにしてほしいと思います。

